

(様式 1-3)
潮来市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	学校屋外教育環境整備事業		事業番号	A-2-1
交付団体		潮来市	事業実施主体 (直接/間接)		潮来市 (直接)	
総交付対象事業費		99,300 (千円)	全体事業費		119,300 (千円)	
事業概要						
市内優良住宅地として定住促進を積極的に図ってきた日の出地区は、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた。また日の出地区の中心部に位置し、地区内唯一の小・中学校である日の出小学校及び日の出中学校も、液状化現象による地盤の隆起や陥没など甚大な被害を受け、児童・生徒や家庭へも大きな影響を及ぼした。 児童・生徒が毎日通う学校は、「心安らぐ場所」「安全・安心な場所」でなくてはならない。地域の拠点となり避難所としての機能を併せもつ日の出小学校及び日の出中学校を、児童・生徒や保護者をはじめ地域住民にとって、「明るく、希望がもてる学校」さらには「元気の出る学校」とするために、潮来市震災復興計画に重要施策として位置付け、一刻も早い「復興のまちづくり」のため、本事業を実施するものである。 本事業実施に於いて、支障となる既存遊具の撤去が必要。しかし、撤去した遊具を再設置することは、撤去の際に切断や解体をすることとなるため困難であり、新設を行うものである。 ○屋外教育環境整備 日の出小学校 屋外トイレ整備、排水施設整備 10,000 m² (既存遊具撤去・新設 1 式) 日の出中学校 グラウンド暗渠排水及び土入替整地 16,000 m² ○ 潮来市震災復興計画 p.12 no.19 「学校施設 屋外環境整備事業 (防災広場)」						
当面の事業概要						
日の出小学校 屋外トイレ整備、排水施設整備 10,000 m² (既存遊具撤去・新設 1 式) 日の出中学校 グラウンド暗渠排水及び土入替整地 16,000 m²						
東日本大震災の被害との関係						
日の出地区の中心部に位置する日の出小学校及び日の出中学校は、地区と同様に液状化現象による地盤の隆起、陥没などによる甚大な被害を受けた。特に電気が使えるまでには 7 日間の日数を要するとともに、上下水道などライフラインの復旧が遅れ、避難所での生活を余儀なくされるなど、学校施設や児童・生徒、家庭へも大きな影響を及ぼした。 この学校の屋外教育環境の整備を図ることが、児童・生徒にとって明るく健康な学校生活を送るためには必要不可欠であり、よってライフラインや住家、公共施設の液状化対策と併せ活力のある復興のまちづくりに向け、学校屋外教育環境の整備を実施する。						
関連する災害復旧事業の概要						
日の出小学校及び隣接する日の出中学校の災害復旧、周辺道路・ライフライン災害復旧整備に併せ一体的な整備を行う。						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						